

コンボ communication MIVO voluntary

ボランティア・市民活動情報誌

コンボ

2021

6

月号

vol. 257

特集

豊かなまちづくりのために、
いま、ボランティア・市民活動を考える！

Theme.1

『ボランティア・市民活動を止めない
コーディネーターの挑戦』

- 5 こどもたちを笑顔に!!
地域社会へ貢献
食い倒れの町 大阪を支える木津卸売市場
- 8 寺町の懐かしい風情の下で楽しむ
笑顔と夢があふれるイベント
～第25回なにわ人形芝居フェスティバル～



Theme. 1

ボランティア・市民活動を止めない コーディネーターの挑戦

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、座談会はオンラインで行いました。

今日、ボランティア・市民活動は、福祉分野を中心に、教育・文化、環境保全、災害支援、地域安全、まちづくり、人権擁護、国際協力など多様な分野に広がりを見せています。

大阪市内24区にもボランティア・市民活動センターが設置され、それぞれの地域で様々な活動が展開されています。

今号は淀川区ボランティア・市民活動センター坂口千穂さん、中央区ボランティア・市民活動センター中原沙江さん、東住吉区ボランティア・市民活動センター萩野亜美さんと大阪市ボランティア・市民活動センター上野谷加代子所長との座談会の様子から、各区で取組まれている活動やコーディネーターの想いなどを紹介します。

トークセッション

ボランティア・市民活動センターの仕事



豊かなまちづくりのために、いま、
ボランティア・市民活動を考える！

上野谷 大阪市ボランティア・市民活動センター所長の上野谷です。今日はどうぞよろしく願います。それでは、まずは皆さんの自己紹介や各区のボランティア・市民活動センター（以下センター）の近況についてご紹介ください。

坂口 ボランティア担当になって4年目になります。新型コロナウイルス感染症の影響で、思うように活動ができないというボランティアさんが多く、今、どんな活動ができるかということを探しています。

中原 社協に入職して4年目。ボランティア担当になって3年目です。ようやく中央区としてやるべきこと、自分自身がやりたいことが少しずつ明確になってきました。昨年は新型コロナウイルス感染症のため、長くボランティア活動で



ユーモアを交えながら進行する、上野谷所長

きない状況でしたが、そんなときでも『出来ることを搜そう』という前向きなボランティアの皆さんと一緒に活動再開について考える機会ができたことは良かったなと思っています。

萩野 今年で担当3年目を迎えました。1年目はたくさん失敗もありましたが、ボランティアの皆さんに助けてもらい、少しずつですが成長できたかなと思っています。今年はコロナ禍でも、工夫しながら出来ることをボランティアの皆さんと一緒に挑戦したいと思っています。

上野谷 それでは、昨年は新型コロナウイルス感染症でとても難しかったと思いますが、それぞれのセンターの取組みについて教えてください。

コロナ禍のいま 思うこと。できること。

坂口 淀川区では、コロナ禍で経済的に困窮している人が増えているため、昨年度は、区民の皆さんに呼びかけ、家にある食材を提供してもらい、必要な人に思いをつなぐという取組みを行いました。これまでボランティア活動をしたことのない人からも賛同してもらい、淀川区社協に食品を届けてくれました。



淀川区社会福祉協議会 吉田事務局長代理と
コーディネーターの坂口さん

中原 音楽演奏などのパフォーマンスボランティア活動が、これまで訪問していた施設に行けなくなったり、活躍できる場が途絶えてしまったりという状況が続きました。『どうにか活動することはできないか』と考えた結果、『できない』『できない』ではなく、『できる』『方法を考える』ようになりました。そこで、昨年の秋には、デイサービス施設で、大きなパーティーションを作り、感染予防に気をつけながらボランティア活動ができるように支援をしました。

萩野 東住吉区は、「コロナ禍でも、ボランティア活動を止めない」ということも、センターの役割のうちのひとつだと考え、新型コロナウイルス

感染症拡大防止対策を講じたうえで音訳や朗読のボランティア活動をしているグループと一緒に「音訳ボランティア養成講座」を行いました。講座には14名の参加があり、その半数が講座後にグループの活動に参加することになりました。ボランティアグループのメンバーと一緒に企画を考えたり、チラシを作ったり、お互いに意見を出し合うことで、センターとグループのつながりも、さらに強くなりました。

中原 私たちは、活動ができない時期には、ボランティアグループが合唱しているところを撮影し、その動画をDVDにして、いつも活動している施設へお送りしました。施設の利用者と少しでもつながれるように、また、練習した成果を出せるような機会をつくるのがボランティア・市民活動センターの役割かなと考えています。

坂口 新型コロナウイルスへの不安から、笑顔が失われている人が多いことに気づきました。そこで、気軽にできるボランティア活動として、写真コンテストを行いました。面白い写真や笑顔になれる写真を募集し、広報誌に掲載したり、区社協のホームページで紹介したり、ボ



中央区社会福祉協議会 コーディネーターの中原さん

ランティア活動を始めるきっかけづくりになればと思っています。

上野谷 今、とても素敵な言葉がた

くさん出ましたね。思いをつなぐ・笑顔を増やす・きっかけづくり。どれも本当に大切なことですね。

それでは、続いて、皆さんがこの活動をすすめたい！なるとしたい！と考えている活動と、コーディネーターの思いも教えてください。

一人の困りごとをみんなで解決 ボランティアコーディネーター の挑戦

萩野 東住吉区は、今年度はコロナでもつながるボランティア活動という目標を掲げています。コロナ禍の中で、家でもできるような活動

という言葉を耳にすることが増えました。人づきあいが苦手な人や外出することがあまり好きではない人でも、ボランティア活動をしてみようと思う人がたくさんいるかもしれません。

エコキャップを集める活動のような、キャップを集めることで、こどものワクチンになるということを周知して、家から出られない人でも誰かの役に立っていると実感できるような活動を広めていきたいです。

坂口 新型コロナウイルス感染症

はまだまだ続いていくと思うので、老人福祉センターなどと協働して情報通信を活用した活動ができればと考えています。スマートフォンを使用してLINEやカメラ、zoomなどを使えるようになれば、地域の人たちやボランティア同士のつながりがもつと広がると思っています。スマートフォンに対しての苦手意識を克服できる「スマートフォン講座」を始めたい。また、センターのボランティアルームをつながりづくりの活動拠点にしていきたいと思っています。

中原 昨年度、住民が地域行事に向くことが不安で外出する頻度が少なくなった結果、つまずいたり



リモートサポーター養成講座(中央区)

するなど健康被害も出たと聞きました。地域の会長も気にしており、地域のふれあい喫茶など、自宅にいながら地域住民同士がつながる機会を提供したいと考えました。でも、会場と住民をリモートでつなぐためには、誰かが機器を操作する必要があるため、地域限定で募集し、「リモートサポーター養成講座」を実施しました。

参加した人たちの中には、「地域にお世話になったから」や、「これから地域の役に立ちたい」との想いで参加してくれた人が多くいました。さらにフォロアアップ講座を実施し、ふれあい喫茶でスマホサポーターのデビューをする予定なので、しっかりと支援していきたいと思っています。

坂口 淀川区は男性のボランティアがものすごく少ない。そのため60代の男性がいろいろなボランティア活動を体験している様子を学生と一緒に撮影し、YouTubeにアップしようと考えています。そうすることで、同世代の男性に共感してもらい、興味のある活動を提案していけたらと思っています。

あと、昨年、災害ボランティアセンターの運営講座を一般社団法人ピースボート災害支援センターと一緒に開催しました。淀川区は淀川と神崎川という川に挟まれているため、水害が想定できます。この講座を開催したことによって、災害ボ



ボランティア交流会(淀川区)

ランティアセンターの運営に協力してくれるボランティアに15名登録してもらったことができました。今年度はフォローアップ講座を開催する予定です。

中原 毎年、介護保険サービスでは対応できないような、電球の取り換えや家具の移動など、ちょっとした日常生活の困りごとの相談があります。

中央区にはボランティア活動に前向きな専門学校があるため、学生と一緒に、日常生活で少しの困りごとを解決できる「片付けボランティア」のような活動ができました。また、学生が専門学校周辺の地



東住吉区社会福祉協議会 堀事務局長代理と、コーディネーターの萩野さん

域を知る機会や、高齢者との世代間交流になれば、という思いもあります。

萩野 福祉教育についていろいろな機関や人たちと一緒に取組みたいと考えています。これまでは、東住吉区社協の職員だけで実施していたので、今後は、地域住民や専門学校生、企業や施設など、いろいろな人たちと一緒に取組みたいと考えています。

上野谷 皆さん良い活動ね。今しかできない活動かもしれないし、今だからこそ役に立てるから参加しようという人がいるかもしれない。

また、エコキャップを集めたらこうなりますよっていう結果が見通せる活動は、とても良いですね。外に出られないけど、役割や効果が見えるとやる気が出てきますからね。

ボランティア・市民活動センターはNPOや生活協同組合、農業協同組合などさまざまな団体とつながり、ボランティアな活動を広めていく使命があります。

困りごとを見つけるのは専門機関や専門職ではなく、地域住民。一番初めにボランティアな気持ちで



オンラインで行われた演奏会(東住吉区)

困っている人を発見します。そして、「一人(困っている人)を幸せにしたい」という想いがボランティア活動の始まりになります。ボランティアな気持ちをどう醸成させていくかが課題。社協らしいボランティア・市民活動センターとは地域に根差した活動を支え、住民の生活に寄り添う視点を大切にしているセンターです。そのことを大切に各区の取組みを進めてほしいと思います。

東住吉区ボランティア・市民活動センター

〒546-0031 東住吉区田辺2-10-18
東住吉区在宅サービスセンター(さわやかセンター)
HP <https://sawayaka-c.ne.jp>
Mail higavc@sawayaka-c.ne.jp
TEL 06-6628-2020 FAX 06-6622-8973
利用可能時間 月～金 9時～18時30分 土 9時～17時
休館日 日曜・祝日・国民の休日・年末年始



■地下鉄谷町線「田辺」駅から南東に徒歩約7分

中央区ボランティア・市民活動センター

〒542-0062 大阪市中央区上本町西2-5-25
ふれあいセンターもも内
HP <http://www.osaka-chuo-syakyo.jp>
Mail chuo-tiiki-katadow@shakyo-osaka.jp
TEL 06-6763-8139 FAX 06-6763-8151
利用可能時間 月～金 9時～18時30分 土 9時～17時
休館日 日曜・祝日・国民の休日・年末年始



淀川区ボランティア・市民活動センター

〒532-0005 大阪市淀川区三国本町2-14-3
淀川区在宅サービスセンター「やすらぎ」
HP <https://www.yodogawaku-shakyo.com>
Mail dogawa.shakyo@gmail.com
TEL 06-6394-2900(代表) FAX 06-6394-2978
利用可能時間 月～金 9時～18時30分 土 9時～17時
休館日 日曜・祝日・国民の休日・年末年始



■阪急電車「三国駅」から徒歩約8分



こどもたちを笑顔に!! 地域社会へ貢献「食い倒れの町」大阪を支える木津卸売市場

大阪木津市場株式会社

日本最大級の規模を誇る民間の地方卸売市場である木津卸売市場。食い倒れのまち「大阪の台所」として、市民の生活を支えている市場を運営する大阪木津市場株式会社は、大阪の未来を担うこどもたちを笑顔にした



新鮮な食材が揃う木津卸売市場。一般の人でも買物が楽しめます



活気あふれる競り風景(コロナ禍前に撮影)

い」この思いで、木津卸売市場で販売している冷凍弁当約3,500食を地域こども支援ネットワーク事業に登録しているこどもの居場所活動団体に提供しました。

大阪木津市場株式会社 代表取締役 桑原浩さんは「新型コロナウイルス感染症拡大にともない、市場に足を運ぶ商店や飲食関係者、外国人観光客が減り、活気がなくなりつつ苦しい状況です。でも、こんな時だからこそ、大阪の未来を担うこどもたちを笑顔にしたい。元気にしたい。」と話します。

2008年にリニューアルオープンしたところから始まった一般客に人気の「※木津の朝市」も新型コロナウイルス感染症拡大のため、中止にせざるを得ない状況が続いていますが、魚や野菜、果物といった生鮮品などを、安定供給することと同じくらいに社会に貢献することで活き活きとした地域にしていけることが卸売市場の使命です。



木津市場社員から活動団体へお弁当を手渡し

今回提供された冷凍弁当は、こども食堂等のこどもの居場所活動で活用されます。

受取りにきたこどもの居場所活動の担当者は「早速、こどもたちに振る舞います」と話し、木津市場からの支援を喜んでいました。

大阪の台所である大阪木津卸売市場。今日も朝早くから競りの声が場内に響きます。



提供した団体から感謝状を受け取る 桑原浩代表取締役

※毎月第2土曜日と最終土曜日に開催していますが、新型コロナウイルス感染症拡大のため、中止となる場合もあります。ホームページ等で確認をお願いします。

問合せ 住所：大阪市浪速区敷津東2丁目2番8
TEL：06(6631)1131
<https://kizu-ichiba.com/>

ボランティア活動総合補償制度のご案内

★Ⅲ型の補償が拡充されました

ボランティア・市民活動行事保険

補償概要	日本国内においてボランティア団体や各種の市民団体が主催する行事の参加中に ①行事参加者が急激かつ偶然な外来の事故でケガをした場合の(傷害保険) ②主催者が参加者または第三者の身体や財物に損害を与えた場合の(賠償責任保険)						
加入資格	大阪市の社会福祉協議会、大阪市の社会福祉協議会の会員団体および 大阪市の社会福祉協議会で、把握または登録されたボランティア・市民活動団体。						
対象行事	加入資格を満たしたボランティア・市民活動団体が主催する行事を対象。 ①社会福祉協議会やその会員、登録団体が共催・後援する行政が主催する行事。 ②団体の自助活動(懇親会等)も対象。 ※学校管理下の活動(クラブ活動、課外活動)や一般の営利団体が実施する行事は対象外。						
保険期間	行事期間中(開催日の前日までに手続きが完了していること)						
保 険 料	行事参加者の傷害危険補償特約付普通傷害保険(宿泊を伴わない1日行事)						
(Ⅰ型)	最少加入人数・・・20名以上 名簿・・・備え付けが必要(申込時提出で往復途上も対象)						
	行事区分	A		B		C	
	保険料	1名につき30円		1名につき134円		1名につき262円	
(Ⅱ型)	国内旅行傷害保険(宿泊を伴う行事) 最少加入人数・・・1名以上 名簿・・・申込時提出						
	宿泊日数	1泊2日	2泊3日	3泊4日	4泊5日	5泊6日	6泊7日
	保険料	229円	281円	289円	342円	350円	358円
(Ⅲ型)	施設入場者の傷害危険補償(宿泊を伴わないかつ参加者が事前に確定できない1日行事) 最少加入人数・・・20名以上 名簿・・・不要 ●Ⅰ型の行事区分表「A」でかつ、建物内(施設内)で開催する行事、または屋外の場合は、開催場所の境界が明確に区分できる会場(公園・グラウンド等)で開催する行事に限る。 拡充前・・・主催者は別途ボランティア保険に加入が必要です。 拡充後・・・行事等の主催者もⅢ型で補償対象になります。						
	保険料	1名につき30円					

★詳細はパンフレットをご確認ください。

★その他、ボランティア活動保険、非営利・有償活動団体保険、移動中事故傷害保険があります。

●取扱代理店

各種損害保険・生命保険取扱 株式会社 島本保険事務所
 〒541-0056 大阪市中央区久太郎町4-1-3 大阪センタービル2階
 TEL.06-6252-4519 FAX.06-6245-4686



ボランティア保険H.P

子育てママの視点を生かした「親子の防災」。

情報を発信し、つながりの場をつくる。

●特定非営利活動法人 ミラクルウィッシュ

特定非営利活動法人ミラクルウィッシュ(以下、ミラクルウィッシュ)は、30〜40代のママが中心となつて、地域社会の中での母親同士のコミュニティづくりに取り組んでいる団体。中でも子育て中のママに特化した防災啓発活動に力を注いでいます。

その原点となつたのは、代表の益田紗希子さんが妊婦時代に起きた東日本大震災。ご主人の転勤によつて、当時、知り合いも土地勘もない環境に



ミラクルウィッシュ代表の益田紗希子さん(2列目左から4人目)とメンバーの皆さん

た益田さんは、「ここで大きな災害に遭つた時、自分は何を守ることができるだろうか?」と、とても不安な気持ちになつたといいます。その後も大規模な災害が頻繁に続き、企業や小中学校では防災を学ぶ機会が増えています。乳幼児を持つママに向けて防災情報が発信される機会はとて

例えば、防災グッズに関しては、商品を紹介するだけではなく、必要な備蓄量や、普段から持ち歩くべきグッズなども提案。また、ポリ袋に材料を入れ、お湯を使って調理することで、蒸しパンをはじめ、鶏や魚を使ったスープや煮物などの料理が洗い物不要でできることを、動画を使つて分かりやすく説明しています。

「ポリ袋クッキングは、お子さんでも安心してできるので、おうち時間に一緒に楽しみながら、防災について考える機会にしてみたいですね。普段から何度か作っておくことで、いざという時にも上手に活用できると思います」と、益田さん。

そこで2017年、ミラクルウィッシュ設立の地・兵庫県三田市で「さんだ女子防災部」を、2019年には、次の引越先となつた阿倍野区で「あべの親子防災部」を立ち上げ。多くのママが利用するSNS、特にインスタグラムを中心に、1000円ショップで買える防災グッズや、ポリ袋クッキングなどの情報を発信しています。

オンラインでの発信だけでなく、商店街などでスペースを借りて、ポリ袋クッキングなどのワークショップも数多く開催。また、地震や豪雨などが起きた時に危険な場所をチェックしながら、子どもたちと町を歩く「防災おさんぽ」なども行っています。



ポリ袋クッキングで、豚の甘辛煮やプリンを調理



おいしそうに完成!

「いろんな場を設けて、地域の小さなこどもを持つママ同士がつながることができれば、実際に災害が起きた時でも助け合えるし、お互いに必要な情報をシェアしあうこともできると思っています。自分



準備しておきたい防災グッズを用途別にまとめて提案

は役に立てないからと参加をためらう人もいますが、みんなが誰かの役に立つはず。気楽な気持ちで地域のサークルなどに参加してほしいですね」と、益田さん。若いママたちに情報を伝えていくことは、自分たちが子育ての時に助けてもらった皆さんへのご恩返しであり、知りたい情報を得られる場を開いていくことがミラクルウィッシュの役割だと最後に強く語ってくださいました。

問合せ 特定非営利活動法人 ミラクルウィッシュ
Eメール info@mwish2014.link
HP https://mwish2014.link/
Instagramアカウント @abenobousaibu

寺町の懐かしい風情の下で楽しむ笑顔と夢があふれるイベント

第25回なにわ人形芝居フェスティバル

毎年4月の第1日曜日、天王寺区の一心寺界限(下寺町)で、約30の寺社や公園を会場に、さまざまな人形劇やパフォーマンスが繰り広げられる「なにわ人形芝居フェスティバル」。豊かな緑、趣ある坂道など大阪らしい風情も相まって、毎年多くの人で賑わいます。昨年は残念ながらコロナウィルスの影響で中止となりましたが、第25回となる今年は、観劇の人数制限をはじめ、コロナウィルス感染予防に十分な対策を講じながら開催されました。

このフェスティバルを陰から支えているのは120人近くにも及ぶ運営スタッフで、その半数はボランティアです。学生、社会人、シニアと年代は幅広く、「こどもが好きだから」「家族とよく遊びに



会場の場所や催し物が一目で分かる看板も設置

たちで何か行動を起こそうと集結。その昔、長老の僧侶が、戦後の焼け野原で自らリヤカーを引き、こどもたちに希望を与えようと人形芝居を見せて歩いた思いを継承し、現在まで開催し続けてこられました。

今回のフェスティバルでも、パフォーマンスからもらったバルーンアートを手に、夢中になって人形劇を見つめるこどもたち、その姿を微笑ましく見守る住職たちの姿が各所に。



楽しさあふれる大きなたれ幕が登場!

来ていたから」など参加の動機もさまざまです。ボランティアスタッフは当日、指定された自分の受け持ち場所に向かい、会場の受付や来場者への道案内などを行います。空き時間には好きな場所へ移動して観劇や買い物を楽しめ、運営の裏側を覗きながらイベントも満喫できることから、何年も続けて参加している人も多くいるほどです。

「なにわ人形芝居フェスティバル」が始まったのは1996年のこと。その前年には阪神淡路大震災が起これ、暗い空気が関西全域を覆いつくしていました。そこで住職たちが、お寺として開かれたか



各会場ではボランティアスタッフが活躍



「コロナ禍でオンラインのイベントが多くなりましたが、その場の空気感や熱量は実際の会場でなければ感じられません。みんなが楽しいこと目当てにどんどん集まってく、人だかりができるような文化が、もう一度日常に戻ってきてほしいなあと強く思いますね」と、運営委員会事務局の高口真吾さん。

問合せ なにわ人形芝居フェスティバル 運営委員会事務局
Eメール ningyofes@isshinji.net
HP <https://ningyofes.jp>



お寺や界限のさまざまな場所がステージに

情報マーケット

Information Market

「参加してみたい!」と思ったら、
内容について聞いてみたいことがあれば、
各団体まで直接「コンボを見て」とお問い合わせください。



ボランティア
募集などの情報



イベント・講座・
セミナーなどの情報



その他、助成金
などの情報

情報マーケット掲載団体に 問合せするのに便利なQRコード

- 1 気になる情報があれば、スマホで
下記QRコードをQRコードリーダー
で読み取る
- 2 掲載団体の情報一覧を
ダウンロード!!
- 3 問合せ先、
団体ホームページなどに
アクセスできます!



④ 知的障がい者ガイドヘルパー養成研修

東住吉区ボランティア・市民活動センター
<https://sawayaka-c.ne.jp>

本講座を修了すると知的障がい者ガイドヘルパーの資格が取れます。ぜひ知的障
がい者の外出サポートをするお仕事にチャレンジしてみませんか?

日 程 講座 6/25(金) 9:45~17:00 6/26(土) 10:00~16:40
閉講式 7/31(土) 10:00~11:30
実 習 6/27(日)~7/30(金)のうち2日間(施設実習4.5時間、外出実習7時間程度)
場 所 東住吉区在宅サービスセンター(東住吉区田辺2-10-18 さわやかセンター)
地下鉄「田辺」駅から徒歩7分
JR「南田辺」駅から徒歩8分

人数・条件 原則18~65歳で障がい者福祉に関心があり、全日程受講できる人
定員:15人(先着順) 参加費:2,860円(テキスト代)

申込方法 FAX・Eメール・郵便・来所 締切:6/11(金)

問合せ ▶ 〒546-0031 東住吉区田辺6-4-1 生活支援センターコットン
TEL/06-6626-1811 FAX/06-6625-8260
Eメール cotton@cafe.email.ne.jp (担当:大草・村上)

①「楽笑おりがみ会」メンバー募集

楽笑おりがみ会

おしゃべりをしながら折り紙を楽しみませんか?季節ごとにテーマを決
めて折っています。ちょっと習ってみようと思われている人、身近な人へ
のプレゼントに折ってみませんか?

日 程 毎月第4水曜日 13:00~15:30

場 所 大阪市ボランティア・市民活動センター会議スペース
(天王寺区東高津町12-10 大阪市立社会福祉センター1階)
近鉄電車「上本町」駅 近鉄11番出口 徒歩3分
シティバス「上本町6丁目東」下車すぐ

人数・条件 どなたでもお気軽にご参加ください

申込方法 事前申し込み不要 直接会場にお越しください

問合せ ▶ TEL/080-5711-3956 (担当:大澤)

⑤ 梅田の天文宇宙講座「銀河天文学入門」

関西で星を学ぶ会

<https://sites.google.com/view/kansaideshoshi/>

富田晃彦さん(和歌山大学教育学部 教職大学院教授)を講師にお迎えして、銀河と
は?宇宙はどこなところ?を学びます。

日 程 6/26(土) 14:00~16:00

場 所 大阪市立総合生涯学習センター
(北区梅田1-2-2・500 大阪駅前第2ビル5階)
JR「北新地」駅東改札口直結、JR「大阪」駅中央改札口から徒歩10分

人数・条件 どなたでも 定員:20名(先着順) 参加費:無料

申込方法 ホームページ 締切:6/25(金)午後1時必着

問合せ ▶ Eメール k337yjunam@gmail.com (担当:横山)

② NPO法人 未来プロセス主催「オンライン公開医学講座」

NPO法人 未来プロセス

<https://www.mirai-process.org/medical.html>

みなさんの健康増進に役立つ医療と介護の正確な知識を、わかりやすくをモットー
に有志の専門家がオンラインで解説。クイズに答えたり質問もできます。

日 程 毎週金曜日14:00~(30分程度)

※変更になる場合がありますので詳しくはHPをご確認ください

場 所 オンラインにて開催 ※ZOOM配信(パソコン・スマホ使用)

人数・条件 事前申込不要 参加費:無料

申込方法 講座当日、開始時間前に、上記ホームページ内の「Zoom URL」リンクより
接続してご参加ください。 ※詳細はHPをご覧ください。

問合せ ▶ Eメール takamune@holonicsystem.com (担当:高宗)

⑥ ちゅうおう・おもちゃ病院ドクター養成講座

中央区社会福祉協議会

<http://www.osaka-chuo-syakyo.jp/>

おもちゃドクターとして得意なこと(電気、工作など)を子どもたちのために活かして
みませんか?こどもの役に立ちたい方ぜひお申込みください。

日 程 6/5(土)【午前の部】10:00~11:45【午後の部】13:00~14:45

場 所 中央区社会福祉協議会(中央区上本町西2-5-25)
地下鉄「谷町六丁目」駅3番出口から徒歩5分

人数・条件 午前・午後どちらでもご参加いただける人、
講座修了後おもちゃドクターとしてボランティア活動していただける人
定員:10人(先着順) 参加費:無料

申込方法 電話・FAX・Eメール・来所 締切:5/26(水)必着

問合せ ▶ 〒542-0062 中央区上本町西2-5-25 中央区社会福祉協議会
TEL/06-6763-8139 FAX/06-6763-8151
Eメール chuo-tiki-katadow@shakyo-osaka.jp (担当:中原)

③ 第13期 ボランティア相談員養成講座事前説明会

NPO法人 こころの救急箱

<http://www.cocorono99baco.or.jp>

死にたいほどの孤独感や追いつめられたお気持ちに寄り添うことを大切にしたい傾
聴電話活動の相談員募集の説明会です。どなたでもご参加ください。

日 程 8/28(土) 14:00~16:00

場 所 アネックスパル法円坂(中央区法円坂1-1-38)
地下鉄「谷町四丁目」駅10番出口より徒歩5分
JR「森ノ宮」駅西口から徒歩10分

人数・条件 20歳以上70歳未満の人

申込方法 FAX・Eメール 締切:8/23(月)必着

問合せ ▶ TEL&FAX/06-6942-9092
Eメール cocorono9090baco@kpa.biglobe.ne.jp (担当:藤原)

教えて、おくばっくん! NPOってなあに? Vol.2



NPO (Non-Profit Organization)

直訳すると「民間非営利組織」。継続的・自発的に社会の課題解決を行う使命(ミッション)・目的を持った団体であることが意味づけられています。また、NPO法に基づいてNPO法人格を取得した団体が「NPO法人」です。

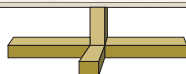
Q どんなNPO法人があるの?

A 日本でNPO法人格を取得している団体は、2020年2月末の段階で約52,000あり、その活動は多岐にわたります。NPO法では20の活動分野をあげていて、NPOが法人化する場合は、次のいずれかの活動内容に該当する必要があります。

1 保健、医療または福祉の増進を図る活動	12 男女共同参画社会の形成の促進を図る活動
2 社会教育の推進を図る活動	13 こどもの健全育成を図る活動
3 まちづくりの推進を図る活動	14 情報化社会の発展を図る活動
4 観光の振興を図る活動	15 科学技術の振興を図る活動
5 農山漁村または中山間地域の振興を図る活動	16 経済活動の活性化を図る活動
6 学術、文化、芸術またはスポーツの振興を図る活動	17 職業能力の開発または雇用機会の拡充を支援する活動
7 環境の保全を図る活動	18 消費者の保護を図る活動
8 災害救援活動	19 前各号に掲げる活動を行う団体の運営または活動に関する連絡、助言または援助の活動
9 地域安全活動	20 前各号に掲げる活動に準ずる活動として都道府県または指定都市の条例で定める活動
10 人権の擁護または平和の推進を図る活動	
11 国際協力の活動	

(出典:内閣府NPOホームページ)

次回につづくボラ!



⑨性別違和 これからの介護(登壇者:おおた まさ)

ライフホスピタリティマネジメントサービス

<https://lhms.jp/>

性別に違和感を持っている人の老後の不安や介護の不安な問題について高齢者福祉施設に勤務する職員が自身で感じingことを率直に語ります。

日 程 6/13(日) 14:30~16:00(開場 14:00~)

場 所 住吉区民センター 2階図書館棟 集会室4(住吉区南住吉3-15-56)
南海電鉄「沢の町」駅より徒歩5分
JR「我孫子」駅より徒歩10分

人数・条件 30人(先着順) 参加費:無料

申込方法 電話・FAX・Eメール・ホームページ・郵便

問合せ▶ TEL/080-8322-5530 FAX/06-7635-8664

Eメール info.lhmservice@gmail.com (担当:山崎)

⑦NPO向け 広報・ファンドレイジングクリニック

ファンドレイジングのレシピ

<https://www.recipe4fundraising.com/>

広報・ファンドレイジング クリニックは、無料の個別オンライン相談会です。1対1で広報や資金調達課題や悩みをお伺いいたします。

日 程 5/26(水)・6/23(水)
各日10:30~12:00/13:30~15:00/15:30~17:00/
17:30~19:00/20:00~21:30
(各回1団体)

場 所 オンラインにて開催 ※ウェブ会議ツール「Zoom」を利用します

人数・条件 非営利団体(NPO) 1団体につき、1回限り(先着順)
参加費:無料

申込方法 ホームページ 締切:相談希望日の2週間前

問合せ▶ Eメール chef@recipe4fundraising.com (担当:石井)

⑩聴覚障がい者のためのいきいきセミナー

大阪市立総合生涯学習センター

<https://osakademanabu.com/umeda/>

太極拳ストレッチや年金、防災についてのセミナーなど、「聴覚に障がいをお持ちの方が楽しみながら学べる場」です。(※内容は毎回変わります)

日 程 6/16(水)、6/23(水)、6/30(水)、7/7(水)、7/14(水)、7/21(水)
各日13:30~15:30

場 所 大阪市立総合生涯学習センター
(北区梅田1-2-2-500 大阪駅前第2ビル5階)
JR「北新地」駅東改札口直結 JR「大阪」駅中央改札口から徒歩10分

人数・条件 聴覚に障がいのある大阪市内在住または在勤の50歳以上の方
定員:20人(多数の場合抽選) 参加費:無料

申込方法 FAX・郵便(往復ハガキ) 締切:6/1(火)必着
名前・年齢・住所・FAX番号・コミュニケーション方法・必要なサポートを明記のうえ、「いきいきセミナー」担当まで

問合せ▶ 〒530-0001 北区梅田1-2-2-500 大阪駅前第2ビル5階

TEL/06-6345-5004 FAX/06-6345-5019

Eメール takada-k@osakademanabu.com (担当:高田)

⑧一時保育ボランティア養成セミナー

クレオ大阪子育て館

<http://www.creo-osaka.or.jp/north/>

クレオ大阪各館で行う講座では一時保育を実施しています。新たに一時保育ボランティア登録募集にあたり、必要な知識を学んでいただきます。

日 程 6/16(水) 10:20~16:10

場 所 クレオ大阪子育て館(北区天神橋6-4-20)
地下鉄「天神橋筋6丁目」駅3号出口から連絡
JR「天満」駅から北へ徒歩10分

人数・条件 保育ボランティア活動に興味がある人
定員:20人(多数の場合抽選) 参加費:無料

申込方法 電話・FAX・ホームページ・来所 締切:6/6(日)

問合せ▶ 〒530-0041 北区天神橋6-4-20 クレオ大阪子育て館

TEL/06-6354-0106 FAX/06-6354-0277

Eメール info@osaka-kosodate.net (担当:水野)

⑭シニアボランティア活動助成・ビジネスパーソンボランティア活動助成

公益財団法人 大同生命厚生事業団

<http://www.daido-life-welfare.or.jp/>

社会福祉の推進に役立つボランティア活動を行っているか、または行おうとするシニア(年齢満60歳以上)が80%以上のグループ、および、ビジネスパーソン(会社員、団体職員、公務員、経営者、個人事業主)が80%以上のグループ(いずれもNPO法人を含む)。ただし、過去5年以内に当財団の助成金を受けたグループは除く。

助成額 2つのボランティア活動助成をあわせて、原則1,000万円以内
1件 原則10万円。特に優れた内容のものは20万円限度で助成

応募方法 HPから申込書をダウンロードし、記入のうえ郵送してください(※HP参照)

応募締切 5/25(火) (当日消印有効)

問合せ 公益財団法人 大同生命・厚生事業団

〒550-0002 西区江戸堀1-2-1 大同生命大阪本社ビル内
TEL/06-6447-7101 FAX/06-6447-7102 (担当:永山)

⑪障がい者のためのパソコンボランティア 令和3年度大阪府障がい者ITサポーター養成研修会 受講者募集!!

大阪府ITステーション

<http://itsapoot.jp>

障がいのある人がパソコンを学習する際に、そのサポートができるアクセシビリティの知識を学んでみませんか?

日程 第1回: 6/2(水)・6/3(木) 各日9:30~16:30
第2回: 8/2(月)・8/3(火) 各日10:00~17:00
※以降の開催日程についてはHPをご覧ください。

場所 第1回: 大阪府ITステーション(天王寺区上汐4-4-1)
地下鉄[谷町9丁目]駅南約600m、[四天王寺前]駅北約600m、近鉄[大板上本町]駅南西約800m
第2回: 国際障害者交流センター ビッグ・アイ(堺市南区茶山台1-8-1)
泉北高速鉄道[泉ヶ丘]駅徒歩3分

人数・条件 第1回: 6人 第2回: 8人 参加費: 無料
※詳しい条件についてはHPをご覧ください

申込方法 電話・FAX・Eメール・郵便・来所
締切: 第1回 5/23(日) 第2回 7/18(日)

問合せ TEL/06-6776-1241 FAX/06-6776-1281

Eメール sapoken@itsapoot.jp (担当:岡崎・川口)

⑮阪神高速 未来(あす)へのチャレンジプロジェクト

主催: 阪神高速道路(株) 助成事務局: (社)大阪ボランティア協会
<http://www.osakavol.org/>

市民団体との協働による社会課題の解決に取り組み、地域・社会の持続的発展及びSDGs達成へ貢献することを目的とします。1.まちづくり、2.環境づくり、3.人づくりのテーマに沿って具体的な事業プランをご提案ください。

助成対象 申請する事業の活動エリアに、阪神高速道路が通過する市町が含まれていること、など ※詳しくはHPをご覧ください

助成額 1事業につき上限額: 50万円 8事業程度

応募締切 6/23(水) ※必着

応募方法 HPから申請書をダウンロードし、記入のうえ、原則メールで提出してください(※HP参照)

問合せ 社会福祉法人 大阪ボランティア協会(助成事務局)

〒540-0012 中央区谷町2丁目2-20
TEL/06-6809-4901 FAX/06-6809-4902
Eメール challenge_project@osakavol.org (担当:谷垣、江瀬)

⑫第41回 緑の都市賞

公益財団法人 都市緑化機構

<https://urbangreen.or.jp>

明日の緑豊かな都市づくり・まちづくりを目指し、緑の保全・創出活動に成果をあげている市民活動団体及び企業・公共団体を顕彰し、快適で地球にやさしい生活環境を創出することを目的とした、歴史ある都市緑化アワードです。

応募要件 緑の市民協働部門: 主に市民団体 ※行政や民間事業者との協働を含む
緑の事業活動部門: 主に民間事業者 ※市民団体や行政との協働を含む
緑のまちづくり部門: 主に市区町村 ※市民団体や民間事業者との協働を含む

応募方法 所定の応募用紙及び応募団体情報シートに必要事項を記入のうえ、緑化や緑の保全の成果が確認できる写真(20枚以内)及びその他必要書類を添付して送付(※詳細はHP参照)

応募締切 6/30(水)

問合せ 公益財団法人 都市緑化機構内「緑の都市賞」事務局

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町3-2-4 田村ビル2F
TEL/03-5216-7191 Eメール midori.info@urbangreen.or.jp

⑬2021年度子ども文庫助成事業 「子ども読書活動への助成金」「児童図書セット」を贈呈!

公益財団法人 伊藤忠記念財団

<http://www.itc-zaidan.or.jp/>

子どもたちへ本を届けることを目的に読書啓発活動を続けている皆様を応援します。詳細はHPにアクセスいただき、応募(推薦)用紙に必要事項をご記入の上、下記提出先までお送りください。

助成内容 ①子どもの本購入費助成(助成金30万円)
②病院・施設子ども読書活動費助成(助成金30万円)
③子どもの本100冊助成(当財団が選んだ児童図書セット)
④子ども文庫功労賞(賞金・記念品)

応募締切 6/20(日) (当日消印有効)

提出先 公益財団法人 伊藤忠記念財団 助成事業部
〒107-0061 東京都港区北青山2-5-1

問合せ 公益財団法人 伊藤忠記念財団 助成事業部
TEL/03-3497-2651 FAX/03-3470-3517
Eメール bs-book@itc-zaidan.or.jp

その他の助成金情報は 大阪市ボランティア・市民活動センターの ホームページに掲載しています



<https://ocvac.osaka-sishakyo.jp/subsidy/>

大切なお知らせ!!

※情報マーケットの掲載のイベント等につきましては、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、急きょ事前の連絡なく中止・延期となる場合があります。ご了承ください。

参加前には必ず団体に
問合せください



新型コロナウイルスに注意してボランティア活動を!

活動にあたって一人ひとりが感染しない!させない!自覚を持って有意義な活動をしましょう。

1 活動時にも3つの密を避けましょう!

活動場所や集合場所などで密閉・密集・密接を避ける工夫をして、集団感染を防ぎましょう。

クラスター
対策

密閉空間



換気の悪い部屋は避けましょう

POINT



定期的に換気を!

密集場所



狭い部屋や大人数は避けましょう

POINT



集まる場合は間を広く取る!

密接場面



大声や間近での会話を避けましょう

POINT



席などは一つ置きに!

2 感染症対策の基本を守りましょう!

新型コロナウイルス対策の基本はウイルスを含んだ飛沫や接触を避ける事が大切です。

マスクで咳エチケット



口や鼻はしっかりと覆う! ウイルスは飛沫で拡散します。人が集まる場所では必ずマスクをしましょう。

飛沫
対策

こまめに手洗い



周りに飛び散った飛沫にどこで触れているかわかりません。こまめに手洗いをしましょう。

接触
対策

活動時の飛沫対策



間近での対応や接客にはフェイスシールドやデスクパーテーションで飛沫対策をしましょう。

飛沫
対策

3 活動に応じた対策を!

活動前に様々なことを想定して、対策をとり感染リスクを減らしましょう。

例えば 共用部分の消毒

参加者などがよく触れるドアノブや机、椅子、トイレなど共用部分はしっかりと消毒しましょう。



例えば 飲食物の提供時

飲食物を取り扱う人は必ずマスク、手袋着用。参加者に十分な手洗いを。また、大皿での取り分けはやめましょう。



例えば 密な接触は避ける

介助以外の密な接近は避けましょう。会話も少し離れ、大きな声で話さないように注意しましょう。



例えば 体調不良時は参加しない・させない

参加前に検温し37.5℃以上や咳、のど痛など体調不良があった場合は参加しない、させないようにしましょう。



37.5℃
No!

参考:厚生労働省「新型コロナウイルスの予防方法」など



お
く
は
く
し
ん

情報求む!

ボランティアの募集情報や、ボランティア・市民活動に関するイベント・セミナーの告知情報を常時、お待ちしております。どしどしお寄せください。

申し込み方法

専用フォームから情報をお寄せください。
<https://ws.formzu.net/fgen/S35245908/>

申込先・問合せ先 大阪市ボランティア・市民活動センター ボランティア・市民活動情報誌「COMVO」編集室

天王寺区東高津町12-10 TEL/06-6765-4041 FAX/06-6765-5618 Eメール ocvac@osaka-sishakyo.jp (担当:阪井・竹澤)

※募集締切は掲載希望号発行月の前々月末日とします。

(例:2021年6月15日発行号(2021年7月号)に掲載希望の場合は2021年5月末まで)

おことわり

※受付・掲載有無について、編集室からはご連絡しません。※申し込み=掲載確定ではありません。誌面に限りもあり、ご希望に添えない場合があります。※掲載された場合は、編集室から問い合わせや申し込み状況などの反響についてお尋ねする場合があります。





CUP活動で表彰を受ける生徒会執行部のメンバー

私が生徒会に入った理由は、自分の殻を破りたいと思ったからです。それまでは学校行事にはあまり関わらず、部活動にも所属していなかったのですが、そんな自分を変えようと思いい生徒会に入することを決意しました。

英真学園では様々なボランティア活動に積極的に取り組んでいます。その一つがエコキャップ運動で、校内でペットボトルのキャップを集め、障がい者施設に送り選別してもらいます。私たちが集めたエコキャップが障がい者の方々の仕事になったり、その売り上げの一部が発展途上国のポリオワクチン接種に寄付されています。昨年は生徒会メンバーで施設の見学に行き、とても貴重な経験ができました。

また、淀川河川敷クリーンアッププロジェクト(CUP)という淀川河川

生徒会での活動が自分を変えるきっかけに

敷を学校全体で清掃する活動も行っていて、CUPは20周年を迎え国土交通省から表彰されました！

他にも東日本大震災で被災され、大阪へ避難されている方への募金活動や、献血呼びかけのボランティア活動もしています。

コロナ禍で色々なことに制限が課されていますが、こんな時だからこそ



国土交通省から授与された表彰状

「出来る事」もあるはずですよ。私たち生徒会では、そんな「出来る事」を模索しながらも活動していきます。



これから社会に飛び出していく学生。さまざまな活動や人との交流ができるボランティア活動。興味を持つきっかけや、現在の活動、そこで出会った人たちが仲間とのエピソードなど、若者たちのリアルな声を届けます。



英真学園高等学校
生徒会執行部
生徒会長

松崎聖司(17歳)

プロフィール

所属団体: 英真学園高等学校
学年: 3年(普通科)

小さくたたんで持ち歩けるよ!

縦410mm×横380mm

いつも情報誌COMVOをご愛読いただき誠にありがとうございます。

P14上段の読者アンケートにご協力いただいたみなさまの中から抽選で毎号5人に、大阪市ボランティア・市民活動センター公式マスコットキャラクター『おくばっくん』をプリントしたオリジナルエコバッグをお送りします。

ぜひ、ご意見・ご感想をお聞かせください。※応募は、ハガキ、ファックス、Eメール、またはQRコードからお送りください(P14参照)

アンケートにご協力ください！

COMVOではよりよい誌面づくりのため、読者の皆さんに毎回アンケートのご協力をお願いしています。あなたのご意見や感想をお聞かせください。抽選で毎月5人に記念品をプレゼントします。

応募方法

- ①あなたの氏名、郵便番号、住所、性別、職業、年齢、電話番号、本誌入手先、読者歴をお書きください。
- ②下記の1～6の質問の回答をお書きください。

1. あなたのボランティア活動歴を教えてください。
ア なし イ 1年未満 ウ 1～4年 エ 5～9年 オ 10年以上
2. 活動歴のある人は活動内容を覚えている範囲で教えてください。
3. これまでに情報誌 COMVO を見て、ボランティア活動をしたことはありますか。
ア ある イ なし ウ まだ迷っている(その理由も教えてください)
4. 今月号で良かった記事は何ページですか？その理由も教えてください。
5. 本誌で取り上げてほしいテーマや活動、団体、行事、イベントなどがあれば教えてください。
6. その他、ご意見、ご感想を記入ください。

①、②の必要事項をFAXかハガキに記入のうえ、当センターまでお送りください。
※パソコン・スマホからも回答できます。

<https://ws.formzu.net/dist/S38892286/>

(宛先)

大阪市ボランティア・市民活動センター

「読者アンケート 情報誌COMVO257号係」まで

(住所は下記参照)

※締め切り 2021(令和3)年6月10日(消印有効)

※当選者の発表は記念品の発送をもってかえさせていただきます。

※お預かりした個人情報は、本誌の内容向上と、記念品送付の目的のみに使用します。また、募集したテーマについてご意見を誌面に掲載する場合がありますが、個人を特定される記載は行いません。



大阪シティ信用金庫 社会貢献活動トピックス

「東成区サステナブル企業」認証を取得 連携金融機関として認証企業の支援も

当金庫の東成支店、深江橋支店は、大阪市東成区の「東成区サステナブル企業」認証を取得しました。この認証は、企業の社会的責任の推進に向けた取り組みに意欲のある企業等を、一定の基準の下に東成区役所が東成区サステナブル企業として認証し、その成長・発展を支援する制度によるものです。

当金庫は認証を受けるとともに、本制度に協力する連携金融機関として、資金調達等の相談で協力し、地元企業の活性化を支援します。

なお、同区の広報誌「ひがしなりだより」3月号で、認証された区内の企業等とともに、当金庫も紹介されました。



(左から)稲田・深江橋支店長、麻野・東成区長(当時)、鈴木・東成支店長

ボランティア・市民活動情報誌 「COMVO」へ広告募集!

「普段着のわたし、ステキにいい」をコンセプトにしたボランティア・市民活動情報誌COMVO。

大阪のボランティア・市民活動情報が満載!市民が誰でも気軽に手に入れることができるフリーペーパーに貴社の広告を掲載しませんか。

- 体裁・発行・部数
B5判 16頁(フルカラー)年10回発行
- 広告申し込み締切
発行日の2ヶ月前(スペースに限りがありますので、お早めに申込ください)
- 申込方法
下記まで問合せください

赤枠が
本文 1/5 ページ
サイズと同じです



広告料金(税込)

掲載箇所 スペース	料金(税込)	版下サイズ(mm)	
表4 1ページ	234,000円	240×170	
表4 1/2ページ	127,500円	117×170	
本文 1ページ	156,000円	257×182	240×170
本文 1/2ページ	85,000円	117×170	
本文 1/5ページ	38,000円	48×162	

※原稿は原寸大の完全原稿(データ)で入稿ください。

それ以外は別途製版料が必要です。

※掲載ページの指定はできません。

※内容により掲載をお断りする場合があります。

企画・発行

社会福祉法人 大阪市社会福祉協議会

ふれあいネットワーク

大阪市ボランティア・市民活動センター

Osaka City Voluntary Action Center

所在地/〒543-0021大阪市天王寺区東高津町12-10

大阪市立社会福祉センター1F

TEL/ 06-6765-4041 FAX/ 06-6765-5618

E-mail/ocvac@osaka-sishakyo.jp

<https://ocvac.osaka-sishakyo.jp/>

●開館時間:午前9時～午後7時(月～金) 午前9時～午後5時30分(土)

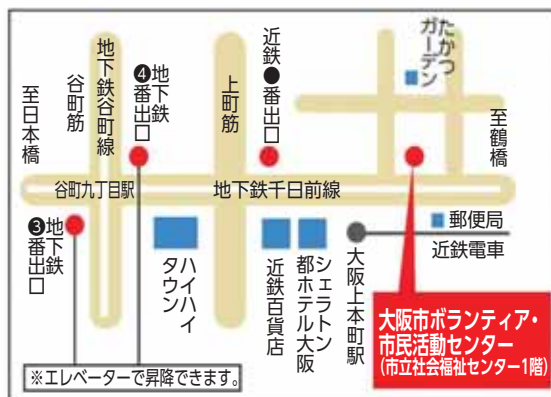
●休館日:日・祝・国民の休日・年末年始

●発行日:2021年5月15日(毎月15日発行 年10回)

●発行部数:40,000部 ●制作協力:商工印刷株式会社

●点訳協力:NPO法人ぽこ・あ・ぽこ

●本誌は大阪府共同募金会の助成をいただいています



森と人間、 どちらも元気にする方法が 見つかった。

インドネシア熱帯雨林再生プロジェクト。地元住民が生活のために伐採した森林の再生のためには、まず彼らの暮らしを支える経済貢献が必要でした。また、植林が進んだ後は、再生した森がまた伐採されないよう、地元小学校への啓発と支援も進めました。木を植える、そのシンプルな環境貢献のために一番必要になったのは、地元で暮らす人々との対話でした。森がよみがえり、人に笑顔が戻る。私たちの環境問題への取り組みは「対話」からはじまります。



インドネシアバリヤン第二小学校

対話するエコ。

立ちどまらない保険。

MS&AD 三井住友海上

24区ボランティア・市民活動センター一覧

ボランティア活動に関するご相談をお気軽にお寄せください。

名 称	所 在 地	電話(06)	FAX(06)
北区ボランティア・市民活動センター	北区神山町15-11 いきいきネット	6313-5566	6313-2921
都島区ボランティア・市民活動センター	都島区都島本通3-12-31 ふれあいセンター都島	6929-9500	6929-9504
福島区ボランティア・市民活動センター	福島区海老江6-2-22 あいあいセンター	6454-4553	6454-6331
此花区ボランティア・市民活動センター	此花区伝法3-2-27 此花ふれあいセンター	6462-1224	6462-1984
中央区ボランティア・市民活動センター	中央区上本町西2-5-25 ふれあいセンターもも	6763-8139	6763-8151
西区ボランティア・市民活動センター	西区新町4-5-14 にしながほり	6539-8075	6539-8073
港区ボランティア・市民活動センター	港区弁天2-15-1 ひまわり	6575-1212	6575-1025
大正区ボランティア・市民活動センター	大正区小林西1-14-3 大正区ふれあい福祉センター	6555-7575	6555-0687
天王寺区ボランティア・市民活動センター	天王寺区六万休町5-26 ゆうあい	6774-3377	6774-3399
浪速区ボランティア・市民活動センター	浪速区難波中3-8-8 浪速区在宅サービスセンター	6636-6027	6636-6028
西淀川区ボランティア・市民活動センター	西淀川区千舟2-7-7 ふくふく	6478-2941	6478-2945
淀川区ボランティア・市民活動センター	淀川区三国本町2-14-3 やすらぎ	6394-2900	6394-2978
東淀川区ボランティア・市民活動センター	東淀川区菅原4-4-37 ほほえみ	6370-1630	6370-7330
東成区ボランティア・市民活動センター	東成区大今里南3-11-2 ひがしなり	6977-6336	6977-6339
生野区ボランティア・市民活動センター	生野区勝山北3-13-20 おかちやま	6712-3101	6712-3001
旭区ボランティア・市民活動センター	旭区高殿6-16-1 あさひあったかセンター	6957-2200	6957-7282
城東区ボランティア・市民活動センター	城東区中央2-11-16 ゆうゆう	6936-1153	6936-1154
鶴見区ボランティア・市民活動センター	鶴見区諸口5-浜6-12 鶴見区在宅サービスセンター	6913-7070	6913-7676
あべのボランティア活動センター	阿倍野区帝塚山1-3-8 阿倍野区在宅サービスセンター	6628-3434	6628-9393
住之江区ボランティア・市民活動センター	住之江区御崎4-6-10 さざなみ	6686-2234	6686-0400
住吉区ボランティア・市民活動センター	住吉区浅香1-8-47 いきいき	6607-8181	6692-8813
東住吉区ボランティア・市民活動センター	東住吉区田辺2-10-18 さわやかセンター	6628-2020	6622-8973
平野区ボランティア・市民活動センター	平野区平野東2-1-30 にこにこセンター	6795-2200	6795-2929
西成区ボランティア・市民活動センター	西成区岸里1-5-20 はぎのさと	6656-0080	6656-0083